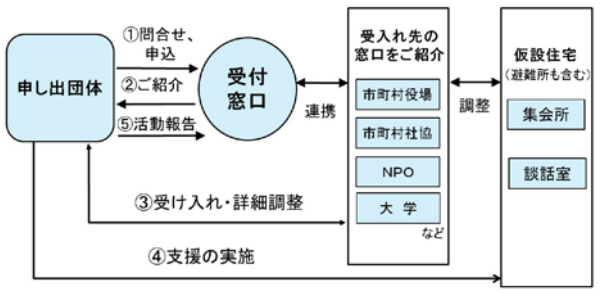


「仮設住宅等におけるボランティア活動支援受付窓口」を設置しました

【支援の申し出から、実施までの流れ】



本会では、「仮設住宅等におけるボランティア活動支援受付窓口」を設置し、NPO等の団体が仮設住宅等で行う生活支援などのボランティア活動の受付を開始しました。

現在、仮設住宅等での活動を希望する団体が増加しているため、団体からの問い合わせや申込みを受け付け、活動先を紹介することとしたものです。

本会とNPOくまもとが協働して窓口を運営し、各仮設住宅にお住まいの方々のニーズに合った活動を紹介できるよう取り組んでいます。

この窓口は、各市町村社協が設置して仮設住宅等の見守り活動を行う「地域支え合いセンター」や仮設住宅の自治会等が活動を開始するまでの間、継続する予定です。

「地域支え合いセンター」の現場に学ぶ ～宮城県への視察を実施～

8月17日(水)～18(木)、宮城県仙台市及び石巻市で、「平成28年熊本地震における今後の生活支援体制の構築に向けた情報交換会」が全社協地域福祉推進委員会の主催により開催され、本会及び熊本市社協の職員7名が参加しました。

第1日目は、東北各県における被災者支援のあり方や支え合いセンターの運営状況等の報告があり、その後、管理職と担当者のグループに分かれ、人材確保や組織体制の整備、関係機関や専門職との連携方法について意見交換を行いました。



【仙台市内の仮設住宅】



【職員との意見交換】

また、第2日目は、仙台市社協・石巻市社協が運営する支え合いセンターを視察し、被災者支援の現状と課題や住民自治組織の組織化の方法等について、実例を交え、多くの示唆をいただきました。

現在、県内15市町村において、地域支え合いセンターの設置に向けて、行政・社協間での協議が行われており、本会においても生活支援相談員の研修等を行う支援事務所設置の準備を進めています。

平成28年度市町村社会福祉協議会新任職員研修会を開催！！

8月24日(水)～25日(木)、水俣市社協で「平成28年度市町村社会福祉協議会新任職員研修会」を開催し、県内市町村社協の新任職員27名が参加しました。

第1日目は、本会地域福祉課から、社協設立の背景や法的根拠、組織体制と主要事業をはじめ、「介護予防・日常生活支援総合事業」や「生活困窮者自立支援法の概要」、「地域支え合いセンター」の設置等の取組みを中心に説明を行いました。

続いて、水俣市社協事務局長 高木真一氏をはじめ、同社協各系の担当職員から、水俣市社協の組織・活動と平成28年度の重点事業について、事業の実施状況や実際の事例等を交えて説明がありました。

また、第2日目は、水俣市坂口地区で住民のつどいの場として運営されている「地域リビング」を見学し、地域のリーダーから、取り組みの経緯等について話を聞いた後、グループワークで2日間の研修を振り返りました。参加者からは、「地域住民との繋がりの大切さを感じた。」、「事業に取り組む熱意や行動力を見習いたいと思った。」などの感想がありました。



【熱心に講義を受講する参加者】

## 福祉職への疑問・質問なんでも答えます！！地域座談会（上益城・東北地域）開催！



【熱心に個別質問をする甲佐高校生】

8月4日(木)に県立甲佐高等学校、8日(月)に玉名市福祉センターで「平成28年度学生と福祉施設職員等との地域座談会」を開催しました。本事業は、福祉を学ぶ学生の仕事に対する不安や地元での就職に向けた要望など、受け入れ側の施設が学生の生の声を直接聴き答えることを通して、相互の理解促進を図るとともに、今後の若者の福祉職への就労に繋がることを期待して、昨年度からスタートしました。

4日は、甲佐高校生7名が上益城郡と宇城市の福祉施設(矢部大矢荘、清香園、竜野保育園)の若手職員4名と、また、8日は、九州看護福祉大学生9名、日本総合教育専門学校生3名、有明高等学校生9名が、玉名郡市の福祉施設(さくら苑、銀河ステーション、陽光学園、南関こどもの丘保育園)の若手職員5名と熱心に語り合いました。参加した学生からは「色んな話が聴けた。」、「時間が足りなかった。」、「男性保育士の話がじっくり聴けて感動した。」、「また参加したい」。など、大変有意義な時間を共有できました。今後も来年1月まで県内各地で8回の開催を予定しており、今回は、9月10日(土)10時から中九州短期大学(八代市)で行います。

## 保育士のモチベーションアップを目指して - 保育士フォローアップ研修会を開催 -

福祉人材・研修センターの支援により就職された保育士の方を対象に、7月28日(木)、KKRホテル熊本で「保育士フォローアップ研修会」を開催し、60名の参加がありました。本センターでは、就職後も継続して支援、フォローを行っており、今回は職場への定着と保育サービスの質の向上に生かしてもらうことを目的に開催しました。

研修会では、尚絅大学短期大学部 幼児教育学科 緒方宏明教授から「保育士のメンタルケア」をテーマにご講義いただきました。その後、



【ロールプレイの様子】

グループ毎に行ったロールプレイでは、保育士・保護者の立場に分かれ、互いの立場で感じたことを率直に話し合い、その中で信頼関係を前提にした保護者への対応を学びました。また、子どもや保護者、保育士の心の問題と良好な人間関係のあり方についての講話もありました。参加者からは、「信頼関係づくりの大切さを実感した。」、「ロールプレイがためになった。」、「明日から保育の現場で実践してみます。」などの感想をいただきました。



【講師の緒方宏明氏】

## 児童275人が熱い戦いを繰り広げる - 第60回県児童福祉施設球技大会 -

7月30日(土)と8月7日(日)の両日、山鹿市総合体育館と富合町雁回公園において、「第60回県児童福祉施設球技大会」を開催し、県内児童福祉施設の児童275名が参加しました。

本大会は、競技を通じて子どもたちの体力増進と融和を図り、明朗かつ達な人間性を養うとともに、児童福祉の向上に寄与することを目的に毎年開催しています。

本年度は、男子野球と女子バレーボールにそれぞれ11チームが参戦し熱戦が繰り広げられました。男子野球も女子バレーボールも菊水学園が優勝し、藤崎台童園が準優勝となり、両施設は8月17日(水)～19日(金)に鹿児島市で開催される九州大会への出場を獲得しました。



【女子バレーボール(山鹿市)】

## 寄付のお礼 ～ 一般社団法人 熊本県庁友会 様 ～

7月27日(水)、一般社団法人熊本県庁友会様からご寄付をいただきました。毎年、寄付をいただいております。今回で5回目となります。

ご寄付いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、民間の福祉団体やボランティア活動の支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。

ありがとうございました。

# 各課トピックス

\* お問合せは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆ホームページ「バナー広告」の募集◆</p> <p>本会ホームページでのバナー広告を募集しています。</p> <p>広告の位置 本会ホームページの下部</p> <p>広告の枠数 最大8枠</p> <p>広告の規格 大きさ 縦50ピクセル×横146ピクセル</p> <p>広告掲載料 1か月あたり5,000円</p> <p>掲載希望期間 1か月単位で、最長12か月まで</p> <p>※詳細やお申込みについては、本会ホームページまたは総務課までお問い合わせください。</p>	<p>◆被災者支援専従の相談支援員を配置します◆</p> <p>平成28年熊本地震によって被害を受け、経済的な理由などにより、最低限度の生活を維持できなくなるおそれがある方の相談を受け、自立に向けた早期の支援を行うため、特に被害が大きかった6町村社協に被災者支援に専従する相談支援員を各1名、配置します。</p> <p>&lt;相談支援員を配置する6町村社協&gt;</p> <p>大津町社協、西原村社協、南阿蘇村社協、御船町社協、嘉島町社協、益城町社協</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆</p> <p>事業名 「黒川温泉(宿泊助成)」</p> <p>期 日 平成28年11月19日(土)～20日(日)</p> <p>場 所 旅館「奥の湯」 ※温泉手形付き</p> <p>募集人数 40名</p> <p>参加費 1人12,600円(通常価格24,600円)</p> <p>申込期日 10月13日(木) 8時30分～10月14日(金)17時</p> <p>※申込期日は変更になる場合があります。</p> <p>詳細は、会員事業所に別途ご連絡します。</p>	<p>◆教育支援資金就学支度費受付のご案内◆</p> <p>就学の際に必要な支度費用(就学支度費)の申込みについては、早期に入学金等が必要となる場合もあるため、その納入期限に応じて申込みが可能です。</p> <p>なお、既に支払った費用は対象となりませんのでご注意ください。</p> <p>○受付締切 入学する月の前月15日まで</p> <p>○要件 日本学生支援機構等他奨学金を申込み 他</p> <p>※就学支度費は早期から受け付けますが、教育支援費は原則入学の2月前から受け付けます。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆「福祉の就職総合フェア2016」のご案内◆</p> <p>福祉・保健・医療の関係事業所と福祉職を希望する方々との合同選考会、ガイダンスを開催します。</p> <p>日 時 11月11日(金) 14:00～16:00</p> <p>会 場 KKRホテル熊本</p> <p>参加対象 求人事業所…社会福祉施設、病(医)院等48事業所(保育所、児童福祉施設は除く)事前申込が必要</p> <p>求職者…福祉関係職種へ就職を希望する方</p>	<p>◆地域福祉権利擁護事業担当職員研修会 開催のお知らせ◆</p> <p>地域福祉権利擁護事業の考え方や事務の留意点、その他様式の改正点等について、事業担当職員を対象に研修会を開催します。</p> <p>日 時 9月30日(金) 13:30～15:30(予定)</p> <p>会 場 熊本県総合福祉センター5階 研修ホール</p> <p>対象者 地域福祉権利擁護事業担当職員等</p> <p>参加費 無料</p>
ボランティアセンター	ご 案 内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	
<p>◆市町村社協ボランティア活動 推進支援者研修会のご案内◆</p> <p>テーマ 『熊本地震による被災者の生活支援のためのボランティアコーディネートの必要性について』</p> <p>期 日 9月29日(木) 10:30～</p> <p>会 場 KKRホテル熊本2階「五峯」</p> <p>講 師 にいがた災害ボランティアネットワーク 事務局長 李 仁鉄 氏</p> <p>対象者 市町村社協職員(定員90名)</p> <p>参加費 1人2,000円</p>	<p>◆9月は「老人の日・老人週間(月間)」◆</p> <p>9月15日を「老人の日」、同月21日までの1週間を「老人週間」と平成13年の老人福祉法の改正で定められています。</p> <p>標語は、「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」です。各事業所におかれては、期間中の啓発や各種行事の実施など、広報周知活動にご協力をお願いいたします。</p> 